

# トーナメント団体連覇

## 最優秀選手に森 裕悟

# 標準障害飛越で優勝

馬  
術・東都学生

東都学生馬術大会が4月2日から4日まで、JRA馬事公苑で行われ、標準障害飛越競技(団体)で見事優勝。

新チームで臨んだ今大会。中でも、富沢健悟監督が「上り調子」という森裕悟(商3・関東第一高)は、個人優勝こそ逃したものの、人馬一体となった走りでも2位となり、チームを牽引した。

同時に行われた東都学生トーナメント競技大会でも団体で連覇し、森が最優秀選手に選ばれた。

今季も快調なスタートを切った馬術部。6月には関東学生馬術争覇戦、関東学生馬術大会の一番が控えている。華麗な走りで馬事公苑に旋風を巻き起こしてほしい。

(日下石 聡子・文2)